

香川高等専門学校	開講年度	平成30年度(2018年度)	授業科目	技術科学英語 I
科目基礎情報				
科目番号	0146	科目区分	専門 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	機械工学科(2018年度以前入学者)	対象学年	5	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	教科書: 工学英語 I 菅原和土(日本理工出版会) ISBN978-4-89019-037-9 (およびプリント)			
担当教員	徳田 太郎			
到達目標				
1. 技術科学関連文章の英文和訳を通して実用英語に慣れる。 2. 数・式・記号・図表などを英語により表現する能力を身につける。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
到達目標1	技術科学関連文章の英文を理解し、正確に和訳できる。	技術科学関連文章の英文を、和訳できる。	技術科学関連文章の英文を、和訳できない。	
到達目標2	数・式・記号・図表や短い技術科学和文を、正確に英語で表現できる。	数・式・記号・図表や短い技術科学和文を、英語で表現できる。	数・式・記号・図表や短い技術科学和文を、英語で表現できない。	
学科の到達目標項目との関係				
学習・教育到達度目標 D-2				
教育方法等				
概要	教科書やプリントにある技術科学関連文章の英文和訳と、数・式・記号・図表などを英語により表現する能力を身につける。			
授業の進め方・方法	指定された英文の概要を学生各自が理解する時間を取りた後、技術的な要点を中心とした解説が行われる。また、例文を参考に、短い和文英訳や式などの英語表現問題に取り組む時間を設ける。			
注意点	和訳・英訳作業を行うので、教科書・B5冊子ノートの他に英和・和英辞典を毎回の授業で持参すること。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	シラバスを用いたガイダンスの後、技術科学文章の英文和訳、技術科学文章の和文英訳	
		2週	技術科学文章の英文和訳、技術科学文章の和文英訳	
		3週	技術科学文章の英文和訳、技術科学文章の和文英訳	
		4週	技術科学文章の英文和訳、技術科学文章の和文英訳	
		5週	技術科学文章の英文和訳、技術科学文章の和文英訳	
		6週	技術科学文章の英文和訳、技術科学文章の和文英訳	
		7週	技術科学文章の英文和訳、技術科学文章の和文英訳	
	8週	中間試験	教科書、英文のカタログ、webページ ・機械要素 ・測定器 など 数・式・記号 ・四則演算 ・微積分 など	
	2ndQ	9週	中間試験の復習の後、技術科学文章の英文和訳、技術科学文章の和文英訳	

	10週	技術科学文章の英文和訳, 技術科学文章の和文英訳	教科書, 英文のカタログ, webページ ・機械要素 ・測定器 など 図表説明文 ・表題 ・図形説明 など
	11週	技術科学文章の英文和訳, 技術科学文章の和文英訳	教科書, 英文のカタログ, webページ ・機械要素 ・測定器 など 図表説明文 ・表題 ・図形説明 など
	12週	技術科学文章の英文和訳, 技術科学文章の和文英訳	教科書, 英文の学術論文 ・日本航空宇宙学会論文集 など
	13週	技術科学文章の英文和訳, 技術科学文章の和文英訳	教科書, 英文の学術論文 ・日本航空宇宙学会論文集 など 図表説明文 ・表題 ・図形説明 など
	14週	技術科学文章の英文和訳, 技術科学文章の和文英訳	教科書, 英文の学術論文 ・日本航空宇宙学会論文集 など 図表説明文 ・表題 ・図形説明 など
	15週	技術科学文章の英文和訳, 技術科学文章の和文英訳	教科書, 英文の学術論文 ・日本航空宇宙学会論文集 など 図表説明文 ・表題 ・図形説明 など
	16週	期末試験	技術科学文章の英文和訳, 技術科学文章の和文英訳に関する出題

#### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用能力の基礎固め	平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
			自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	
		英語運用能力向上のための学習	関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	
			英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	

#### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
到達目標1	60	0	0	0	0	0	60
到達目標2	40	0	0	0	0	0	40